

MY WAY English Expression II New Edition : Can do List

(英語表現Ⅰの復習1～7、Project Work A～E、Part 2と3はLesson 21の後に収録しています。)

2017

●Lesson 1 (p.8~9)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	・自分や友人の近況、予定などについて、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	・現在形、現在進行形の発展的な用法、未来進行形の基本的な用法を理解している。
表現の能力	・自分や友人の予定について、話し、書くことができる。 ・現在形、現在進行形の発展的な用法、未来進行形の基本的な用法を理解して適切な英語を書き、また話すことができる。
理解の能力	・現在形、現在進行形の発展的な用法、未来進行形の基本的な用法を用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・現在形、現在進行形の発展的な用法、未来進行形の基本的な用法を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Lesson 2 (p. 10~11)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友人の課外活動、趣味などについて、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・未来完了形、過去完了進行形や未来完了進行形の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が過去に習慣にしていたことなどについて、適切な英語で話し、書くことができる。 ・未来完了形、過去完了進行形や未来完了進行形のさまざまな用法を理解して適切な英語を書き、また話すことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・未来完了形、過去完了進行形や未来完了進行形を用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・未来完了形、過去完了進行形や未来完了進行形を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Lesson 3 (p. 16~17)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友人の家庭内の決まり事、習慣などについて、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ had better, ought to, need (not)などの義務や必要性を表す助動詞の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友人の家庭内の決まり事、習慣などについて、話し、書くことができる。 ・ had better, ought to, need (not)などの義務や必要性を表す助動詞のさまざまな用法を理解して適切な英語を書き、また話すことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ had better, ought to, need (not)などの義務や必要性を表す助動詞を用いて書かれた英語を聞きとることができる。 ・ had better, ought to, need (not)などの義務や必要性を表す助動詞を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Lesson 4 (p. 18~19)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友人の旅行や旅行についての意見やアドバイスなどについて、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・would, used to などの過去の習慣を表す助動詞や、助動詞を伴う慣用表現などの基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友人の旅行についての意見やアドバイスを、話し、書くことができる。 ・would, used to などの過去の習慣を表す助動詞や、助動詞を伴う慣用表現などのさまざまな用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・would, used to などの過去の習慣を表す助動詞や、助動詞を伴う慣用表現などを用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・would, used to などの過去の習慣を表す助動詞や、助動詞を伴う慣用表現などを用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Lesson 5 (p. 20~21)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雅楽や歌舞伎などの日本の伝統芸能などについて、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 完了形や進行形の受動態、受動態を用いた発展的な表現などの基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本や自分の住む地域の伝統的なものなどについて、書き、話すことができる。 ・ 完了形や進行形の受動態、受動態を用いた発展的な表現などのさまざまな用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 完了形や進行形の受動態、受動態を用いた発展的な表現などを用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・ 完了形や進行形の受動態、受動態を用いた発展的な表現などを用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Lesson 6 (p. 20~21)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・アニメやマンガ、J-Pop などの最近の日本の文化について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・自動詞＋不定詞やSVO＋不定詞のさまざまな表現の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・アニメやマンガ、J-Pop などの最近の日本の文化について、書き、話すことができる。 ・自動詞＋不定詞やSVO＋不定詞のさまざまな表現のさまざまな用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自動詞＋不定詞やSVO＋不定詞のさまざまな表現を用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・自動詞＋不定詞やSVO＋不定詞のさまざまな表現を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Lesson 7 (p. 32~33)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの地元や近隣、または居住する都道府県の特産物や特徴的な産業について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 疑問詞＋不定詞や完了形、進行形、受動態の不定詞の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの地元や近隣、または居住する都道府県の特産物や特徴的な産業について、書き、話すことができる。 疑問詞＋不定詞や完了形、進行形、受動態の不定詞のさまざまな用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 疑問詞＋不定詞や完了形、進行形、受動態の不定詞を用いて書かれた英語を読みとることができる。 疑問詞＋不定詞や完了形、進行形、受動態の不定詞を用いて話された英語を聞き取ることができる。

●Lesson 8 (p. 34~35)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・日本や外国のさまざまな美術作品や、絵を描くこと、絵画鑑賞などの話題について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・完了形、受動態の動名詞、動名詞を用いたさまざまな慣用表現の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな美術の話題について、適切な英語を書き、話すことができる。 ・完了形、受動態の動名詞、動名詞を用いたさまざまな慣用表現のさまざまな用法を理解して適切な英語を書くことができる。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・完了形、受動態の動名詞、動名詞を用いたさまざまな慣用表現を用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・完了形、受動態の動名詞、動名詞を用いたさまざまな慣用表現を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Lesson 9 (p. 36~37)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茶道や華道を中心とした日本の伝統的な文化について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的語として不定詞が続く動詞と動名詞が続く動詞の違いや特徴、不定詞を用いたさまざまな慣用表現の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の伝統的な文化について書き、話すことができる。 ・ 目的語として不定詞が続く動詞と動名詞が続く動詞の違いや特徴、不定詞を用いたさまざまな慣用表現のさまざまな用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的語として不定詞が続く動詞と動名詞が続く動詞の違いや特徴、不定詞を用いたさまざまな慣用表現を用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・ 目的語として不定詞が続く動詞と動名詞が続く動詞の違いや特徴、不定詞を用いたさまざまな慣用表現を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Lesson 10 (p. 40~41)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> さまざまなスポーツやスポーツ選手、スポーツ観戦などスポーツに関する話題について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 完了形の分詞構文、現在分詞・過去分詞を用いた否定の分詞構文や独立分詞構文、with を用いて付帯状況を表す表現の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> スポーツや選手に関するさまざまな話題について、話すことができる。 完了形の分詞構文、現在分詞・過去分詞を用いた否定の分詞構文や独立分詞構文、with を用いて付帯状況を表す表現のさまざまな用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 完了形の分詞構文、現在分詞・過去分詞を用いた否定の分詞構文や独立分詞構文、with を用いて付帯状況を表す表現を用いて話された英語を聞き取ることができる。 完了形の分詞構文、現在分詞・過去分詞を用いた否定の分詞構文や独立分詞構文、with を用いて付帯状況を表す表現を用いて話された英語を読み取ることができる。

●Lesson 11 (p. 50~51)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・日本や海外の世界遺産、それらを訪ねる旅行に関する話題について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・形容詞や副詞の比較級や最上級、as などを用いたさまざまな慣用的比較表現の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・日本や海外の世界遺産、それらを訪ねる旅行に関する話題について、話すことができる。 ・形容詞や副詞の比較級や最上級、as などを用いたさまざまな慣用的比較表現のさまざまな用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・形容詞や副詞の比較級や最上級、as などを用いたさまざまな慣用的比較表現を用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・形容詞や副詞の比較級や最上級、as などを用いたさまざまな慣用的比較表現を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Lesson 12 (p. 52~53)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> 日本を含めたアジア各地の食文化の特徴や魅力について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞、関係副詞の非制限用法や複合関係詞の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> 日本（または日本を含めたアジア各地）の食文化の特徴や魅力について書き、話すことができる。 関係代名詞、関係副詞の非制限用法や複合関係詞のさまざまな用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞、関係副詞の非制限用法や複合関係詞を用いて話された英語を聞き取ることができる。 関係代名詞、関係副詞の非制限用法や複合関係詞を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Lesson 13 (p. 58~59)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・趣味や嗜好、食生活、整理整頓など、自分や友人の生活習慣などについて、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・if を用いずに条件を表す仮定法の表現や、仮定法を用いたさまざまな表現の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友人の現在と過去の生活習慣などについて書き、話すことができる。 ・if を用いずに条件を表す仮定法の表現や、仮定法を用いたさまざまな表現の用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・if を用いずに条件を表す仮定法の表現や、仮定法を用いたさまざまな表現を用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・if を用いずに条件を表す仮定法の表現や、仮定法を用いたさまざまな表現を用いて話された英語を読み取ることができる。

●Lesson 14 (p. 60~61)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語や語学学習などについて、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 間接話法や否定のさまざまな表現の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 語学学習などについて受けたことのあるアドバイスについて書き、話すことができる。 ・ 間接話法や否定のさまざまな表現の用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 間接話法や否定のさまざまな表現を用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・ 間接話法や否定のさまざまな表現を用いて話された英語を聞き取ることができる。

●Lesson 15 (p. 68~69)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> エネルギーの節約や代替エネルギー、省エネルギー機器などのエネルギーに関する話題について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 世間一般の人を表す we, you などを含む代名詞を用いたさまざまな表現の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー問題他、人によって意見などが分かれる話題について書き、話すことができる。 世間一般の人を表す we, you などを含む代名詞を用いたさまざまな表現の用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 世間一般の人を表す we, you などを含む代名詞を用いたさまざまな表現を用いて話された英語を聞き取ることができる。 世間一般の人を表す we, you などを含む代名詞を用いたさまざまな表現を用いて話された英語を読み取ることができる。

●Lesson 16 (p. 70~71)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・ペット、ショッピング、旅行やスポーツ、習い事など余暇の過ごし方に関する話題について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・「～するとすぐ」を表すいくつかの表現を含む、さまざまな時間構文の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・余暇の過ごし方などに関する話題について書き、話すことができる。 ・「～するとすぐ」を表すいくつかの表現を含むさまざまな時間構文の用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・「～するとすぐ」を表すいくつかの表現を含むさまざまな時間構文を用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・「～するとすぐ」を表すいくつかの表現を含むさまざまな時間構文を用いて話された英語を読み取ることができる。

●Lesson 17 (p. 72~73)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・レイチェル・カーソンと環境問題に関する話題について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・無生物主語構文、名詞的表現の代表的なものの基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・感銘を受けた本などについて書き、話すことができる。 ・無生物主語構文、名詞的表現の代表的なものの用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・無生物主語構文、名詞的表現の代表的なものを用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・無生物主語構文、名詞的表現の代表的なものを用いて話された英語を読み取ることができる。

●Lesson 18 (p. 74~75)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット上の情報、新聞やテレビ、雑誌などさまざまなメディアや伝達手段に関する話題について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・no matter を用いたものを含む譲歩構文の代表的なものの基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が日常行っていて、将来も続けたいことについて書き、話すことができる。 ・no matter を用いたものを含む譲歩構文の代表的なものの用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・no matter を用いたものを含む譲歩構文の代表的なものを用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・no matter を用いたものを含む譲歩構文の代表的なものを用いて話された英語を読み取ることができる。

●Lesson 19 (p. 78~79)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな科学や技術に関する話題について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・結果・程度構文、目的構文の代表的なものの基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・科学や技術に関連する自分の欲しいものなどについて書き、話すことができる。 ・結果・程度構文、目的構文の代表的なものの用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・結果・程度構文、目的構文の代表的なものを用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・結果・程度構文、目的構文の代表的なものを用いて話された英語を読み取ることができる。

●Lesson 20 (p. 80~81)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・ になりたい職業を含む将来の進路に関する話題について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強調表現、同格表現の代表的なものの基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ になりたい職業を含む将来の進路に関する話題について書き、話すことができる。 ・ 強調表現、同格表現の代表的なものの用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強調表現、同格表現の代表的なものを用いて話された英語を聞き取ることができる。 ・ 強調表現、同格表現の代表的なものを用いて話された英語を読み取ることができる。

●Lesson 21 (p. 82~83)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・古今の著名な人物の生き様に関する話題について、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・群動詞、群前置詞の代表的なものの基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・古今の著名人や身の回りの人など、自分によい影響があった人物について書き、話すことができる。 ・群動詞、群前置詞の代表的なものの用法を理解して適切な英語を書くことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・群動詞、群前置詞の代表的なものを聞いて話された英語を聞き取ることができる。 ・群動詞、群前置詞の代表的なものを聞いて話された英語を読み取ることができる。

英語表現 I の復習

●英語表現 I の復習 1 (p. 6~7)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none">・ 基本的な時制、完了形の用法についての理解をさらに深め、コミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none">・ 基本的な時制、完了形の用法の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none">・ 基本的な時制、完了形の用法を理解して適切な英語を書き、話すことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none">・ 基本的な時制、完了形の用法を用いて話された英語を聞き取ることができる。・ 基本的な時制、完了形の用法を用いて話された英語を読み取ることができる。

●英語表現 I の復習 2 (p. 14~15)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な助動詞、受動態の用法についての理解をさらに深め、コミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な助動詞、受動態の用法の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な助動詞、受動態の用法を理解して適切な英語を書き、話すことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な助動詞、受動態の用法を用いて話された英語を聞き取ることができる。 基本的な助動詞、受動態の用法を用いて話された英語を読み取ることができる。

●英語表現Ⅰの復習3 (p. 28~29)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な不定詞、動名詞の用法についての理解をさらに深め、コミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な不定詞、動名詞の用法の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な不定詞、動名詞の用法を理解して適切な英語を書き、話すことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な不定詞、動名詞の用法を用いて話された英語を聞き取ることができる。 基本的な不定詞、動名詞の用法を用いて話された英語を読み取ることができる。

●英語表現Ⅰの復習4 (p. 38~39)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な分詞、分詞構文、知覚動詞、使役動詞の用法についての理解をさらに深め、コミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な分詞、分詞構文、知覚動詞、使役動詞の用法の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な分詞、分詞構文、知覚動詞、使役動詞の用法を理解して適切な英語を書き、話すことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な分詞、分詞構文、知覚動詞、使役動詞の用法を用いて話された英語を聞き取ることができる。 基本的な分詞、分詞構文、知覚動詞、使役動詞の用法を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●英語表現Ⅰの復習5 (p. 48~49)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な比較表現、関係代名詞、関係副詞の用法についての理解をさらに深め、コミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な比較表現、関係代名詞、関係副詞の用法の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な比較表現、関係代名詞、関係副詞の用法を理解して適切な英語を書き、話すことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な比較表現、関係代名詞、関係副詞の用法を用いて話された英語を聞き取ることができる。 基本的な比較表現、関係代名詞、関係副詞の用法を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●英語表現Ⅰの復習6 (p. 56~57)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な仮定法を用いた表現、否定表現、間接話法や時制の一致の用法についての理解をさらに深め、コミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な仮定法を用いた表現、否定表現、間接話法や時制の一致の用法の基本的な用法を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な仮定法を用いた表現、否定表現、間接話法や時制の一致の用法を理解して適切な英語を書き、話すことができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な仮定法を用いた表現、否定表現、間接話法や時制の一致の用法を用いて書かれた英語を聞きとることができる。 基本的な仮定法を用いた表現、否定表現、間接話法や時制の一致の用法を用いて書かれた英語を読みとることができる。

●Project Work

●Project Work A (p. 24~26)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の学校の特色を、積極的に伝えようとする。 ・想定されるオープンハイスクールで、訪れた中学生たちとコミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・大勢の人の前で話す際に注意すべき事項のうち、はっきり発音すること、声の大きさや抑揚、間の取り方に注意すべきであることを理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の学校の特色や、オープンハイスクールのプログラム、スケジュールについて、話すことができる。また、それらについての質問に答えることができる。 ・説明された学校の特色や、オープンハイスクールのプログラム、スケジュールについて、たずねることができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・説明された学校の特色や、オープンハイスクールのプログラム、スケジュールについて、聞き取ることができる。また、質問に対する答えを聞き取ることができる。 ・説明に対する質問への答えを聞き取ることができる。

●Project Work B (p. 44~46)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の住んでいる地域（市町村、都道府県など）の特産品に関する事柄を、積極的に伝えようとする。 ・想定されるスピーチで、聞いている人たちとコミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・大勢の人の前で話す際に注意すべき事項のうち、音声だけではなく、視覚に訴える手段を併用すると効果的であることを理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の住んでいる地域（市町村、都道府県など）の特産品に関する事柄について、話すことができる。また、それらについての質問に答えることができる。 ・話し手の住んでいる地域（市町村、都道府県など）の特産品に関する事柄について、たずねることができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・話し手の住んでいる地域（市町村、都道府県など）の特産品に関する事柄について、聞き取ることができる。また、質問に対する答えを聞き取ることができる。 ・説明に対する質問への答えを聞き取ることができる。

●Project Work C (p. 64~66)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が大切にしていることば、生活信条、モットーについて、積極的に伝えようとする。 ・想定されるスピーチで、聞いている人たちとコミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・大勢の人の前で話す際に注意すべき事項のうち、音声だけではなく、アイコンタクトが重要であることを理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が大切にしていることば、生活信条、モットーについて、話すことができる。また、それらについての質問に答えることができる。 ・話し手が大切にしていることば、生活信条、モットーについて、たずねることができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・話し手が大切にしていることば、生活信条、モットーについて、聞き取ることができる。また、質問に対する答えを聞き取ることができる。 ・説明に対する質問への答えを聞き取ることができる。

●Project Work D (p. 86~88)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・日本に特有なもの、日本のもので自分が気に入っていること・ものなどについて、積極的に伝えようとする。 ・想定されるスピーチで、聞いている人たちとコミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・大勢の人の前で話す際に注意すべき事項のうち、音声だけではなく、ジェスチャーも重要であることを理解している。 ・日本に特有なもの、日本のもので気に入っていること・ものなどについて理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・日本に特有なもの、日本のもので自分が気に入っていること・ものなどについて、話すことができる。また、それらについての質問に答えることができる。 ・話し手の考える日本に特有なもの、日本のもので話し手が気に入っていること・ものなどについて、たずねることができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・話し手の考える日本に特有なもの、日本のもので話し手が気に入っていること・ものなどについて、聞き取ることができる。また、質問に対する答えを聞き取ることができる。 ・説明に対する質問への答えを聞き取ることができる。

●Project Work E (p. 104~106)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が 20 年後にやっていたいこと、職業などについて、積極的に伝えようとする。 ・想定されるスピーチで、聞いている人たちとコミュニケーションを図ろうとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・大勢の人の前で話す際の、主に音声以外の注意すべき事項を理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が 20 年後にやっていたいこと、職業などについて、話すことができる。また、それらについての質問に答えることができる。 ・話し手が語る 20 年後にやっていたいこと、職業などについて、たずねることができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・話し手が語る 20 年後にやっていたいこと、職業などについて、聞き取ることができる。また、質問に対する答えを聞き取ることができる。 ・説明に対する質問への答えを聞き取ることができる。

Part 2

●Paragraph Writing 1 (p. 92~93)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	・日本や外国の独特の文化、特に年中行事の特色を、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	・英語のパラグラフは一定のルールに従って構成されており、「例示」がそのひとつであることを理解している。
表現の能力	・例示する表現を使って英文を書いたり、「例示」を用いてパラグラフを構成することができる。
理解の能力	・例示する表現や、「例示」を用いて構成されたパラグラフを読み、内容や構成を理解することができる。

●Paragraph Writing 2 (p. 94~95)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> 動物の習性や植物の特徴、その他、さまざまな人やものの類型的な特徴を考察し、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 英語のパラグラフは一定のルールに従って構成されており、「分類」がそのひとつであることを理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> 分類する表現を使って英文を書いたり、「分類」を用いてパラグラフを構成することができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 分類する表現や、「分類」を用いて構成されたパラグラフを読み、内容や構成を理解することができる。

●Paragraph Writing 3 (p. 96~97)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> 世界のさまざまな国の住居について、その特徴やその背景事情を考察し、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> 英語のパラグラフは一定のルールに従って構成されており、「比較・対照」がそのひとつであることを理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> 比較対照する表現を使って英文を書いたり、「比較・対照」を用いてパラグラフを構成することができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> 比較対照する表現や、「比較・対照」を用いて構成されたパラグラフを読み、内容や構成を理解することができる。

●Paragraph Writing 4 (p. 98~99)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	・地球温暖化を始めとする環境問題について考察し、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	・英語のパラグラフは一定のルールに従って構成されており、「原因・結果」がそのひとつであることを理解している。
表現の能力	・「原因・結果」を示す表現を使って英文を書いたり、「原因・結果」を用いてパラグラフを構成することができる。
理解の能力	・「原因・結果」を示す表現や、「原因・結果」を用いて構成されたパラグラフを読み、内容や構成を理解することができる。

●Paragraph Writing 5 (p. 100~101)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	・海外旅行者や留学生の数の推移について考察し、積極的に伝えようとする。
言語についての知識	・英語のパラグラフは一定のルールに従って構成されており、「分析」がそのひとつであることを理解している。
表現の能力	・数値の「分析」をするための表現を使って英文を書いたり、「分析」を用いてパラグラフを構成することができる。
理解の能力	・数値の「分析」をするための表現や、「分析」を用いて構成されたパラグラフを読み、内容や構成を理解することができる。

Part 3

●Discussion 1 (p. 108~112)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none">・高等学校のカリキュラム編成の考え方や、将来の進路と履修する科目の関連について考察し、積極的に伝えようとする。・多くの人との討議をすることにより、自分の主張を理解してもらうよう努めるとともに、他の人の意見を聞き、理解しようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none">・英語でのディスカッションのルールや、特有の表現について理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none">・高等学校のカリキュラム編成の考え方や、将来の進路と履修する科目の関連について、自分の考えを積極的に話すことができる。・他の参加者の意見に対して質問したり、他の参加者からの自分の意見への質問に対し、答えることができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none">・高等学校のカリキュラム編成の考え方や、将来の進路と履修する科目の関連についての他の参加者の意見を聞き取ることができる。・他の参加者からの自分の意見への質問や、自分が他の参加者にした質問の答えを聞き取ることができる。

●Discussion 2 (p. 113~116)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・動物園の科学的・社会的役割や、自然科学教育、野生動物の保護について考察し、積極的に伝えようとする。 ・多くの人との討議をすることにより、自分の主張を理解してもらうよう努めるとともに、他の人の意見を聞き、理解しようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・英語でのディスカッションのルールや、特有の表現について理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・動物園の科学的・社会的役割や、自然科学教育、野生動物の保護についての自分の考えを、積極的に話すことができる。 ・他の参加者の意見に対して質問し、また他の参加者からの自分の意見への質問に対し、答えることができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・動物園の科学的・社会的役割や、自然科学教育、野生動物の保護についての他の参加者の意見を聞き取ることができる。 ・他の参加者からの自分の意見への質問や、自分が他の参加者にした質問の答えを聞き取ることができる。

●Debate (p. 117~124)

観点	can do 項目
コミュニケーションへの意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・各種テクノロジーが人間の生活に与えた影響について考察し、自分の意見を積極的に伝えようとする。 ・グループ内で討議をすることにより、自分の主張を理解してもらうよう努めるとともに、他の人の意見を聞き、理解しようとする。 ・チームで討議をすることにより、自分たちとは異なった考え方について理解、分析しようとする。
言語についての知識	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム・ディベートのルールや、特有の表現について理解している。
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・各種テクノロジーが人間の生活に与えた影響について考察し、自分の意見を積極的に話すことができる。 ・グループ内、または対抗するグループの他の参加者の意見に対して質問し、また他の参加者からの自分の意見への質問に対し、答えることができる。
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・各種テクノロジーが人間の生活に与えた影響についての他の参加者の意見を聞き取ることができる。 ・他の参加者からの自分の意見への質問や、自分が他の参加者にした質問の答えを聞き取ることができる。